



認定こども園
五所川原こども園
TEL 0173
34-2654

えんだより

聖句 探さない。そうすれば、見つかる。 (マタイによる福音書7章7~12節)

目標 探してみる

- ねらい
- 1、嬉しい時にも、悲しい時にもお祈りをする
 - 2、興味関心をもったことを一人でまた友だちと一緒に、考えたり、調べたり、大人に聞いたりする
 - 3、葛藤や挫折も通しながら考え、手や体を動かすことを重ね、ゆっくりと様々なやり方を身に付けていく

「求めなさい。そうすれば与えられる。探さない。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。」この聖書の言葉は、キリスト教の事を知らない人も耳にしたことがあるような有名な言葉だと思います。今月の聖句は、その中の一節です。これはお祈りの勧めの言葉とも言えます。私たちの呼ぶ声を、心の叫びを、いつも聞いて応えてくださる方(神さま)がおられます。求め、探し、門をたたく私たちのことに応えてくださる方によって私たち人間は生きていけるし、育まれていくのです。祈りを聴いてくださる天の父なる神さまは、求める者に必ず良いものをくださることを断言してくださっているのです。たとえば、パンを欲しがると子どもに石を、魚を欲しがると子どもに蛇を与えるような父親はいないだろうと日常の譬えを通して教えてくださいます。不完全な罪ある存在である人間の父親でさえ子どもには良いものを与える、となれば、まして天の父なる神さまはそれ以上のものをくださるに違いないということです。神さまは、昔も今も恵みの神さまなのです。私たちの求めに応じて、必ず良いものをくださるお方がおられることをお覚えください。



6月の予定

10日(金)花の日の礼拝

21日(火)総合避難訓練

24日(金)お誕生会
職員会議

<花の日の由来>

1856年にアメリカのレオナード牧師が、子ども達が信仰生活に入るために、また、その両親が子どもを神に捧げる日として6月第2日曜日に特別礼拝を持ったのが最初です。その後、1870年に、マサチューセッツ州ローエル市の牧師が「シャロンのバラの日」と名付けて、子ども達が花のようにすくすくと育つことを願って祝福し祈り、花を子ども達に手渡して礼拝を守ったことから、この日を「花の日・こどもの日」としてキリスト教の教会で守られ、次第に幼稚園・保育園・学校で守られるようになりました。

<ねらい>

- ・神さまや人々から愛されていることを知り感謝する。
- ・花の美しさに気づき、大切に扱う。
- ・花も人も神さまから与えられて成長していることに気づく。

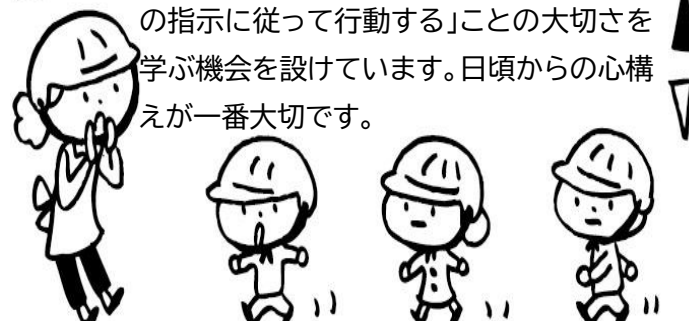
※10日の朝、お庭に咲いているお花を少し持って来て下さるようお願い致します。持ち寄ったお花を礼拝堂に飾り、感謝の礼拝を捧げます。



いんくん
はなのちゃん
きょうくん
そうやくん
ななせちゃん
りんちゃん

防災教育について

小さい頃から身の回りの安全に対して関心をもつことは、とても大切です。園では、毎月避難訓練を実施しています。日常の保育の中でも紙芝居や保育者の話を通して「非常時は慌てないで行動する、大人の指示に従って行動する」ことの大切さを学ぶ機会を設けています。日頃からの心構えが一番大切です。



各クラスでお花や野菜の種、苗を植えました。ミニトマト、ミニきゅうり、にんじん、ひまわり等いろいろです。毎日、水やりをして生長を楽しみにしています。クラスだよりやブログをお楽しみに…。



6月6日より、すみれ組の野呂由貴先生が産休に入ります。よろしくお願い致します。